



平成24年度 市長施政方針

『新出雲市としての一体感の醸成を図り、合併効果を最大限生かし、市民の皆様から合併して本当に良かったと言われるよう、市政運営に全力で取り組んでまいります』

2月17日、出雲市議会定例会が開会し、その冒頭で、長岡秀人市長が平成24年度の施政方針を力強く表明しました。

施政方針の内容について、所信および4つの主要なポイント、結びの部分を全文掲載し、紹介します。

なお、主要施策・主要事業及び平成24年度当初予算の概要については、次号の広報いずもで紹介いたします。

所信

合併して本当に良かったと言われるよう、市政運営に全力で取り組んでまいります。

昨年10月には、斐川町との合併により、17万5千人の都市として新しい出雲市がスタートしました。平成13年10月の合併協議開始から10年、共通の歴史・文化を持ち、生活圈や経済圏が一体となった地域が一つにまとまることにより、大きな総合力が発揮できることを確信しております。新出雲市としての一体感の醸成を図り、合併効果を最大限生かし、市民の皆様から

さらに、新年度には、人口約60万人を擁し、経済・産業・交通の拠点や観光資源が集積する宍道湖・中海圏域の各都市との連携強化を図るべく、圏域の5市による新たな市長会を立ち上げ、観光、産業及び環境分野を柱として、地域の発展に努めるとともに、環日本海交流の玄関としての連携・発信を行ってまいります。また、石見銀山を有する大田市や出雲の國・斐伊川サミッ

トを通じた雲南市、奥出雲町、飯南町との連携、観光・経済交流も引き続き推進してまいります。

このような状況を踏まえ、新しい出雲市の将来像と発展のための道筋を明らかにした総合計画、いわゆるグランドデザインの策定に着手してまいります。

新年度は、私にとりまして、市長という重責を担わせていただくこととなって、1期4年目の総仕上げの年となります。公正、透明な市政運営と将来にわたって安定的、持続可能な地域づくりを基本に、全国に誇れる都市、子どもたちや若者をはじめ、すべての市民が夢と希望を持てる「五つ星の出雲市」の実現に向けて精一杯努力し、邁進していく所存であります。

「4つのポイント」
「結び」は
2~3ページに
掲載しています。

*市長施政方針の全文は、市ホームページに掲載しています。

<http://www.city.izumo.shimane.jp/>